

(第1号議案)

書式第12号(法第28条関係)

令和3(2021)年度事業報告書

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人カビ相談センター

1. 事業の成果

平成19年1月に設立以来、14期(令和3年1月1日から令和3年12月31日まで)を経過した。昨年に引き続き新型コロナウイルス(オミクロン)の世界的蔓延が国内にも及び普通でない事業展開を強いられ、勤務時間の短縮、一部在宅による勤務、オンラインを活用した講演会、セミナー、テレビ会議、事業打合せ等、イレギュラーな事業展開の年となった。特に主軸のコンサルタント事業は、顧客の急を要する依頼試験への対応で休業・自宅作業ともいわず、出・退勤時間の工夫により対処する勤務体制をとった。今期においてコンサルタント事業は、コロナの影響を受けながらも企業を中心に受注は続き前年比プラス1500千増の43419千円で終結した。技術研修事業では、コロナ対応への対応で基礎研修会、デモンストラーション研修会の受講人数を減らし対処した。講演会・セミナー事業では、定例の講演会(第14回生活とカビに関する講演会)もオンラインで開催した。「生活環境とカビ管理セミナー」についてはオンラインで2回(50回、51回)開催した。コロナが一時収まりつつある時期12月に大阪で三回目の関西カビ制御セミナー(52回)を予防体制を敷きながら開催した。出版事業では、会員向け会誌「かびと生活」2誌(29号 30号)を発刊し会員への情報提供に資した。活動を支える会員数も個人会員の退会が若干あるものの団体会員の加入が継続して伸びている。個人・団体で270名・社の加入数となった。また、ボランティア活動としての電話相談は個人を中心に、通常業務の相当時間を占めるほど漸増しており世間のカビの悩み・ストレスの多さは変わっていない。なお、7月に副理事長に東京常勤で戦列に加わってもらい、営業・技術両面での強化を図った。これからもカビ問題と正当に対峙する中立の機関として、またカビ問題に対応できる人材の養成所としてNPO設立の原点に立ちこの事業を継続し社会に貢献していく。

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業の総費用 36,302千円)

定款に記載 の事業名	事業内容	日時	場所	従事 者人 数	受益対象者 及び人数	事業費 (千円)
①カビ関連コンサルタント並びに食品・生活衛生、住宅・健康被害等の相談に関する事業						
ア 相談に関する 事業	カビに関する相談業務は、電話・メール・直接来所・郵送・Fax等の多様な相談形態からなる。企業や団体等に対するコンサルティングが多くを占める。相談内容は商品クレーム、製造途上トラブル、建物トラブル対応が多く、その後、試験検査・調査・対策指導に繋がるケースが多い。一般市民からの相談問合せも頻繁にある。内容は、衣食住全般にわたってのカビの同定、被害対策や健康被害対策等に関する相談が中心で、自治体等の紹介、ネット閲覧での相談のケースが多い。	通年	全国	6人	不特定多数 年間200件 (一般10 件/月 団体7件/ 月)	33,442
イ カビに関わ る試験受託 事業	主に企業、個人等から委託されるカビ問題に関する試験検査・調査・指導を行う事業である。既発生した、あるいは予見されるカビクレーム等の試験検査ならびに結果・対策指導(報告書の作成等を含む)からなる業務。依頼者からの要請によっては現場調査を伴うケースもあり、時間と労力と煩雑さを要する業務である。企業との間で専門性を評価され共同研究に繋がるケースもある。	通年	全国	5人	不特定多数の 会社、団 体、個人 受託件数 年間340件 (28件/月)	

定款に記載の事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者及び人数	事業費(千円)
②カビ関連講演会・セミナー等に関する学術事業						
ア セミナー事業	<p>団体、会社、自治体、個人等の主にカビ取扱技術者を対象に、カビに関する基本的な知識習得のためのセミナーを開催。テーマは「カビを検査する・防ぐ・同定シリーズ」として年間3(～4)回の開催。定員は30～40人規模とし参加者と活発に議論できるようなセミナーとしている。カビに関する専門研修の場が国内に少ないため全国規模での参加者となっている。年一回秋季の大阪でのセミナーは、主に関西以西でのカビ関連業務従事者を対象に大阪府立大学で府立大微生物制御センターとの共催で継続開催している。</p> <p>・・・・・・・・・・・・・・・・</p> <p>本年はコロナでWebを用いたライブ配信2回と対面で大阪府立大学1回開催</p>	<p>本年度3回開催 4/23(50回)40名、 10/21(51回)27名、 ・・・・・・・・ 12/3大阪府立大学(52回)64名</p>	<p>カビ相談センター ・・・・・・・・ 大阪府立大学</p>	6人	<p>不特定多数の団体、会社及び個人(会員、非会員) ・・・・・・・・ 総参加者 131人</p>	339
イ 講演会事業	<p>・定例講演会「生活とカビに関する講演会」を毎年1回東京・大田区民ホールアプリコ小ホールにて全日開催。</p> <p>演題</p> <p>・時機を得た演題による講演 ・専門家による特別講演 ・衣食住、カビ問題をテーマにした講演</p> <p>概ね6～8名からなる専門家による講演ならびに質疑。講演会後の意見交換会も行う。</p> <p>・・・・・・・・</p> <p>本年は新型コロナによりオンラインで開催</p>	<p>・第14回講演会 ・・・・・・・・ 7/21全日開催</p>	<p>オンラインで開催</p>	5人	<p>不特定多数の自治体、団体および会社参加者講演会 50人</p>	
ウ 講習会事業	<p>自治体、団体等からの要請を受けてカビに関する講習会を開催あるいは招請を受け講演。自治体では環境問題に市民の関心が高いことから全国的に開催要望を受ける機会が増えている。テーマは健康被害に関するもの、カビ防除に関するものが多い。</p> <p>・・・・・・・・</p> <p>次の団体等において、カビ関連テーマでの講習会講師の機会が多い。</p> <p>文化財虫菌害研究所、食肉科学技術研究所、日本食品衛生協会、日本臨床環境医学会、東京農業大学食品衛生学教室、金沢大学国際文化資源研究センター、神奈川県資料室研究会、HACCP実践研究会等</p> <p>・・・・・・・・</p>	<p>金沢大学 7/12 30名 ・・・・ 文中研 7/15(80名) 12/10(120名) ・・・・ 食肉科研 1/20(180名) ・・・・ 東農大 8/20 (150名) ・・・・ 日本臨床環境 11/2 (50名)</p>	<p>全国</p>	2人	<p>要請団体(610人)</p>	

定款に記載の事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者及び人数	事業費(千円)
③カビ検査技術講習会並びに相談員の育成等の事業						
カビ検査技術講習会並びに相談員の育成等の事業	<p>カビ検査技術をスキルアップすることを目的に「カビ検査技術講習会」を開催している。講習会は、基礎技術と中級技術の2コースの他に希望の多いデモンストレーション技術研修を設け少人数構成での実習研修としている。基礎技術ではカビの取扱いについて、培養・操作・検査・観察の基本について学習し多種にわたるカビを見識出来るように実技研修を行う。</p> <p>・・・・・・・・・・</p> <p>デモンストレーション研修では、検査環境、機器・機材・試薬・培地、同定試験等の実技研修を行う。その年度の傾向により初級編、中級編、デモンストレーション編の回数を設定している。</p> <p>・・・・・・・・・・</p> <p>本年はコロナ感染予防に最大限留意し少人数で開催した。</p>	<p>基礎技術 一日半コース 5/21、22 (44回) 1人 7/15、16(45回) 4人 11/18、 19(46回) 4人</p> <p>・・・・・・・・・・</p> <p>デモンストレーション研修 10/8(第13回) 6人</p>	カビ相談センター技術研修所	5人	<p>不特定多数の企業、自治体、団体のカビ関連業務技術者 総参加者 15人</p> <p>内訳 基礎9人 デモ6人</p>	506
④ 出版に関する事業						
ア 会誌 「かびと生活」発行事業	<p>カビに関する食品・生活衛生、住宅・健康被害についての情報を提供していくことを目的に会誌を発行している。誌面構成は、カビの紹介、時機を得た特集記事、カビ検査法、カビQ&A、カビ全般の一般知識や情報、会員からの声など概ね80ページ構成からなる。会員の声、セミナー時等の要望に耳を傾け関心事の情報提供を目指して取り組んでいる。会誌は、非会員からの購入希望に対しても有料(1500円)頒布している。</p>	<p>年間2冊発行</p> <p>6月10日 (14巻1号) 通算29号</p> <p>12月10日 (14巻2号) 通算30号</p>	全国	6人	不特定多数の者 (会員約270人の他非会員希望者)	
イ カビ関連書籍の発行事業	<p>・「カビ苦情・被害管理マニュアル」をシリーズで発行している。カビによる苦情や被害など事故事例を紹介し、何故カビが発生するのか、発生した場合どのように解決したらいいのか等、カビ問題対処法の解説書。品質管理、検査研究及びお客様相談窓口等実際にカビ問題の対応にあたっている人への手許書として拡販している。既に第6巻まで発行し総収載カビ数は120種になる。日常、問題となるカビの殆どを収載。</p> <p>・・・・・・・・・・</p> <p>・・「カビのおはなしー住まい編」、カビの初心者レベルを対象にした指導書として、カビの基礎知識を小冊子にし発行した(シリーズ発行の予定)。 企業、顧客への指導書として拡販(1冊500円)</p>	<p>書籍拡販</p> <p>・「カビ苦情・被害管理マニュアル」第6巻までで完結、拡販</p> <p>・・・・・・・・・・</p> <p>「カビのおはなしー住まい編」の発行 (2021.1月発行)、拡販</p>	全国	10人	不特定多数の者 (会員約270人の希望者、企業、顧客への指導書として拡販、他非会員希望者)	2,015

定款に記載 の事業名	事業内容	日時	場所	従事 者人数	受益対象者 及び人数	事業費 (千円)
ウ 会員への情 報提供 ①ホーム ページサー ビス	ホームページの中に会員専用ページを設 け情報提供を行う。 ホームページでの掲載情報 1) カビに関する最新情報 2) 会員へのカビ情報発信 3) カビに対する正しい情報発信 4) 技術支援情報	ホームペー ジ情報提供 29年1月か ら開始	全国	4人	会員約270 名	
⑤その他この法人の目的を達成するために必要な事業			(事業の総費用		0千円)	
なし						

令和03年度 活動計算書

令和03年1月1日から令和03年12月31日まで

特定非営利活動法人カビ相談センター

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
受取入会金	185,000		
正会員受取会費			
一般会員受取会費	3,906,900		
受取会費計		4,091,900	
2 受取寄附金		0	
3 受取助成金等		0	
4 事業収益			
① カビ関連コンサルタント並びに食品・生活衛生、住宅・健康被害等の相談に関する事業収益	43,419,888		
② カビ関連講演会・セミナー等に関する学術事業収益	393,000		
③ カビ関連技術講習会並びに相談員の育成等の事業収益	1,171,000		
④ 出版に関する事業収益	428,770		
事業収益計		45,412,658	
5 その他収益			
受取利息	1,498		
受取助成金等	0		
雑収入	2,175,926		
その他収益計		2,177,424	
経常収益計			51,681,982
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	5,332,500		
給料手当	15,872,282		
雑給	4,000		
法定福利費	2,248,134		
通勤費	983,056		
福利厚生費	149,450		
退職金	0		
人件費計	24,589,422		
(2)その他経費			
業務委託費	721,475		
印刷製本費	709,042		
会議費	175,769		
旅費交通費	1,352,037		
通信費	221,062		
荷造運搬費	374,698		
事務用消耗品費	472,681		
工具器具備品費	130,367		
修繕費	291,756		
水道光熱費	197,094		
地代家賃	3,341,999		
賃借料	496,134		
減価償却費	530,602		
保険料	0		
贈会費	232,500		
租税公課	34,700		
接待交際費	476,350		
新聞図書費	11,000		
支払手数料	331,770		
支払報酬料	230,541		
退職金共済掛金	192,000		
検査用資材費	1,149,251		
雑費	0		
広告宣伝費	40,810		
雑損失	0		
その他経費計	11,713,638		
事業費計		36,303,060	

令和03年度 活動計算書

令和03年1月1日から令和03年12月31日まで

特定非営利活動法人カピ相談センター

(単位:円)

科 目	金 額	
2 管理費		
(1)人件費		
役員報酬	1,117,500	
給料手当	4,424,137	
法定福利費	441,947	
通勤費	246,836	
福利厚生費	231,879	
人件費計	6,462,299	
(2)その他経費		
業務委託費	214,400	
印刷製本費	30,577	
会議費	4,705	
旅費交通費	88,094	
通信費	249,050	
荷造運搬費	0	
事務用消耗品費	115,846	
工具器具備品費	0	
修繕費	78,185	
水道光熱費	34,653	
地代家賃	1,016,400	
賃借料	350,910	
減価償却費	13,328	
保険料	0	
諸会費	10,000	
租税公課	3,031,568	
接待交際費	171,990	
新聞図書費	0	
支払手数料	33,841	
支払報酬料	583,660	
退職金共済掛金	168,000	
雑費	0	
広告宣伝費	0	
その他経費計	6,195,207	
管理費計		12,657,506
経常費用計		48,960,566
当期経常増減額		2,721,416
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		2,721,416
法人税、住民税及び事業税		66,500
当期正味財産増減額		2,654,916
前期繰越正味財産額		24,796,885
次期繰越正味財産額		27,451,801

貸借対照表

令和 3年12月31日 現在

特定非営利活動法人 カビ相談センター

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	30,512,524	【流動負債】	4,032,650
現金及び預金	28,572,343	未払金	278,703
売掛金	1,172,600	未払費用	721,197
商 品	767,581	未払法人税等	70,000
【固定資産】	971,927	未払消費税	1,955,600
【有形固定資産】	871,927	預り金	1,007,150
建 物	299,594	負債の部合計	4,032,650
建物附属設備	336,978	純 資 産 の 部	
工具器具備品	235,355	【正味財産】	27,451,801
【投資その他の資産】	100,000	正味財産	9,840,105
敷 金	100,000	利益剰余金	17,611,696
		その他利益剰余金	17,611,696
		当期正味財産増加額	17,611,696
		正味財産の部合計	27,451,801
資産の部合計	31,484,451	負債及び正味財産合計	31,484,451

令和03年度 財産目録

特定非営利活動法人カピ相談センター

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	225,105	
ゆうちょ銀行普通預金	110,666	
三菱東京UFJ銀行網島支店普通預金	43,395	
三菱東京UFJ銀行鶴見支店普通預金	7,990,699	
三菱東京UFJ銀行長原支店定期預金	20,202,478	
	28,572,343	
売掛金		
暮らしの科学研究所	633,600	
ビジネスレザーフクトリー	165,000	
三立プレコン	121,000	
井澤タオル	115,500	
その他	137,500	
	1,172,600	
商 品 書籍1055冊×@¥650 他	767,581	
流 動 資 産 合 計		30,512,524
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物 内部造作	299,594	
建物付属設備 ガス工事1式	37,662	
鋼製建具工事	299,316	
器具備品 給湯器1台	1	
フリーザー1台	1	
エアースンプラー2台	1	
オートクレーブ1台	1	
顕微鏡1台	235,350	
一括償却資産 パソコン8台	1	
低温インキュベーター	0	
有形固定資産計	871,927	
(2)無形固定資産	0	
(3)投資その他の資産		
数金 社宅分	100,000	
投資その他の資産計	0	
固 定 資 産 合 計		971,927
資 産 合 計		31,484,451

II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
キャノンシステム メンテナンス	20,179		
キャノンマーケティング コピー代	2,750		
ヤマト運輸 運送費	25,740		
佐川急便 運送費	33,869		
ソフトバンク	17,926		
NTT	18,014		
尾崎理化 資材購入代	128,810		
日本ウイントン 電気代	25,255		
ドライショップ太陽 クリーニング代	6,160		
未払費用			
大田年金事務所 社会保険料	721,197		
預り金			
大田年金事務所 社会保険料	566,454		
雪谷税務署 源泉税	440,696		
未払法人税等	70,000		
未払消費税	1,955,600		
流動負債合計		4,032,650	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			4,032,650
正味財産			27,451,801

令和3年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びに前事業年度における報酬の有無を記載)

特定非営利活動法人カビ相談センター

1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェック)を入れてください。)

以下の役員には、欠格事由者はいません。(法第20条関係)各役員について、親族の規定に違反していません(法第21条関係)

2 役員名簿

	役名	(フリガナ) 氏名		前事業年度 内の就任期 間	報酬を受けた期間
1	理事	(タトリ コウスケ) 高鳥 浩介		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日
2	理事	(クメタ ユウコ) 久米田裕子		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	令和3年7月1日 ～ 令和3年12月31日
3	理事	(ツチノ テリアキ) 土戸 哲明		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	無し
4	理事	(ムラマツ カコ) 村松芳多子		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	無し
5	理事	(アマノノリヒデ) 天野 典英		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	無し
6	理事	(イノグチ ユミ) 猪口 由美		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	無し
7	理事	(トクダ ハジメ) 徳田 一		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	無し
8	監事	(サワガ タクシ) 澤田 拓士		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	無し
9	監事	(オホタ トシコ) 太田 利子		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	無し
			以下余白		

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿） 2021（令和3）年度

特定非営利活動法人カビ相談センター

	氏名	
1	小菅 旬子	
2	伊藤 実	
3	古屋 宏二	
4	久城 真代	
5	渡辺 麻衣子	
6	小沼 ルミ	
7	柳平 修一	
8	川越 和四	
9	吉浪 誠	
10	川上 裕司	
11	小西 良子	
12	吉川 博幸	
		以上